

〔ダウ4万ドル反響〕達成感からの上げ一服を予想＝スバルタンのカーディロ氏 (2024/05/17-00:47)



スバルタン・キャピタル・セキュリティーズの主任市場エコノミスト、ピーター・カーディロ氏＝ダウ30種平均はけさ、「マジックナンバー」を達成した。終値ベースで4万ドル台を付けるタイミングもそう遠くない公算が大きく、その日はきょうかもしれない。

株高の背景として、1～3月期の米企業決算の好調、インフレ指標の改善、それに年内少なくとも1回は利下げがあるだろうとの期待感が挙げられる。モメンタムの加速により、けさはダウのほか、ナスダック総合指数、S&P500種平均株価指数もそろって史上最高値を更新した。

しかし、株式相場は間もなく、達成感から上げ一服となると予想する。決算シーズンは終盤を迎えており、きょうの経済指標は強弱まちまちだった。こうした中、連邦準備制度理事会（FRB）高官らの発言から方向感を探っているが、彼らは引き続き早急な政策転換に慎重な姿勢を維持しよう。これを受け、米金利が押し下げられれば、株価の上値は抑制されるはずだ。（ニューヨーク時事）

関連記事

- > NY株、一時初の4万ドル台＝史上最高値、米景気見通しを楽観 (05/17-00:46)
- > 〔米株式〕NYダウ続伸、史上初の4万ドル台（16日午前）(05/16-23:46)
- > NY株、一時初の4万ドル台＝米景気見通しを楽観 (05/16-23:39)
- > NY株、一時初の4万ドル (05/16-23:33)
- > NY株、もみ合い (05/16-22:55)